

# 「知」の集積と活用による革新的技術創造促進事業 (異分野融合発展研究)

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室

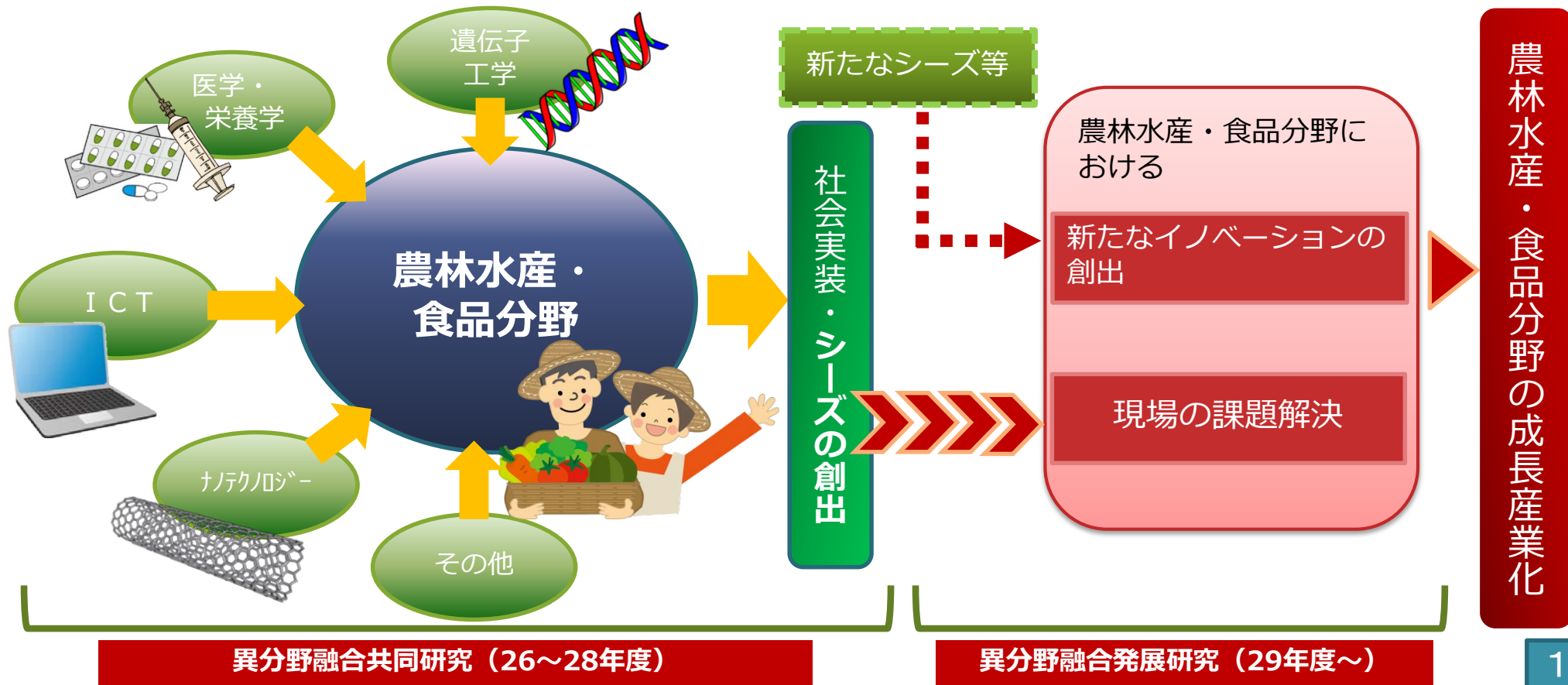
平成29年3月

**MAFF**  
農林水産省

# 「知」の集積と活用 の場による革新的技術創造促進事業(異分野融合発展研究)

【平成29年度予算概算決定額：200百万円】

- 我が国の農林水産業・食品産業の競争力の強化を図るため、遺伝子工学、医学・栄養学、ICT、ナノテクノロジー等異分野の革新的な技術の農林水産・食品分野への活用に向けた目的基礎研究「異分野融合共同研究」を、平成26年度から28年度まで実施。
- この「異分野融合共同研究」により得られた成果や新たなシーズ等を活用し、農林水産・食品分野における課題解決や新たなイノベーションの創出により、農林水産・食品分野の成長産業化に資することを目的に、新たに「異分野融合発展研究」を平成29年度より実施。



# 異分野融合発展研究における研究分野（案）

## 研究分野①

セルロースナノファイバー（CNF）又はその複合素材の農林水産業・食品産業への活用に向けた研究開発

### 1 研究開発目標

農林産物由来のCNF又はその複合素材を活用した技術開発による、農林水産業・食品産業における経営コストの削減又は生産物の高付加価値化による所得の向上

### 2 研究開発期間・事業費上限額

研究開発期間：5年以内  
事業費上限額：1億円以内／年（原則1課題）

### 3 研究例

- ☆ CNFを活用した農林水産物・食品の効率的な乾燥技術やハウス内の加温技術の開発
- ☆ CNF複合体を活用した安価で耐久性の高い電気柵線の開発



<イメージ>



photo - 1788111

## 研究分野②

日本食（日本型の食事パターン）の評価手法の策定及び健康増進効果との関連性に関する研究開発

### 1 研究開発目標

普段の食事の日本食度を数値等で示す手法及びその結果と健康増進効果の関連性を明らかにし、食育、輸出促進のためのツールとして活用

### 2 研究開発期間・事業費上限額

研究開発期間：3年以内  
事業費上限額：1億円以内／年（原則1課題）

### 3 研究例

- ☆ 地中海型食スコアを参考にした、日本版食スコアの開発・実用化及び健康との因果関係の解明

野菜	平均以上で1点加点
豆類	
果物・ナッツ類	
穀物	平均以下で1点加点
魚	
獣肉	10~50g/日（男性） 5~25g/日（女性） で1点加点
鶏肉	
乳製品	
アルコール	



<地中海型食スコアの例>